

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成28年1月7日(2016.1.7)

【公開番号】特開2013-195432(P2013-195432A)

【公開日】平成25年9月30日(2013.9.30)

【年通号数】公開・登録公報2013-053

【出願番号】特願2013-56864(P2013-56864)

【国際特許分類】

G 0 1 D 5/347 (2006.01)

G 0 1 D 5/38 (2006.01)

【F I】

G 0 1 D 5/347 1 1 0 D

G 0 1 D 5/38 A

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月11日(2015.11.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 7】

前記トラック(3.1, 3.4, 3.4')の延在方向に沿って中央の第1領域(3.1a, 3.4a, 3.4a')が前記トラック(3.1, 3.4, 3.4')内に配置され、前記第1領域の少なくとも一端において、異なるように形成された第2領域(3.1b, 3.4b, 3.4b')が前記トラック(3.1, 3.4, 3.4')内に配置されていることを特徴とする請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の位置測定装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 8】

前記トラック(3.1, 3.4, 3.4')内に第1領域(3.1a, 3.4a, 3.4a')が配置され、この第1領域が前記トラック(3.1, 3.4, 3.4')の大部分にわたって延在し、異なるように形成された第2領域(3.1b, 3.4b, 3.4b')が前記トラック(3.1, 3.4, 3.4')内に配置され、この第2領域が前記トラック(3.1, 3.4, 3.4')のきわめて小さな領域にわたってのみ延在していることを特徴とする請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の位置測定装置。